



防災 トピックス

風水害(台風、大雨など)への備え

これから雨の多い時期となります。近年増えている異常気象などといった害に見舞われるかわかりません。被害を最小限にするためにも日頃から次の対策を意識しましょう。

○台風が近づいてきたら(強風対策)

テレビなどで台風情報を収集しましょう。強風で飛ばされやすい植木鉢、物干し竿、ごみ箱などは飛ばされないように室内に入れるか、固定しましょう。室内に入れることができない犬小屋や自転車などはロープなどで固定しましょう。

一時的に風雨がおさまったように思っても警戒を怠ってはいけません。台風の目、吹き返しのおそれがあります。



○大雨が降り始めたら(大雨対策)

テレビなどで気象情報を収集し、インターネットでリアルタイムの降雨情報や河川水位情報を収集しましょう。情報源を日ごろから確認し、使い方をしておくことが大切です。

床上浸水のおそれがあるときは、家財道具など大切な物を2階へ上げましょう。1階の畳をすばやく上げられるよう準備しておきましょう。ただし、準備の余裕がないときは、すぐ避難しましょう。



問 企画調整課 生活安全係 ☎22-1152



消防署だより Fire Station Information

災害時に命を守るための防災対策

自分の身の安全を守るために一人一人が取り組む「自助」のポイントを紹介します。

家の中の安全対策

地震発生時に大きな家具が倒れてこないよう、転倒防止など講じておきましょう。

ライフラインの停止や避難への備え

飲料水や非常食などを備蓄しておき、非常用持出品の確認、見直しをしましょう。また、避難場所、避難所を予め確認しておきましょう。

安否情報の確認方法

災害時は電話回線がつながりにくくなります。日頃から安否確認の方法や集合場所などを家族で話し合っておきましょう。また、安否確認に「災害用伝言ダイヤル(171)」、インターネットを利用した「災害用伝言板」を活用しましょう。



問 不破消防組合消防本部 ☎23-2030



警察通信 Police Information

春の全国交通安全運動

▶期間 / 5月11日(木)~20日(土)

▶運動重点 /

- 1 こどもをはじめとする歩行者の安全確保
- 2 横断歩行者事故などの防止と安全運転意識の向上
- 3 自転車利用者のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

5月20日(土)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

交通安全に対する国民の意識を高めるため、平成20年1月から国民運動として、「交通事故死ゼロを目指す日」が設けられました。

国民一人一人が交通ルールを守り、交通マナーを実践するなど、交通事故を注意して行動することによって、交通事故をなくしましょう。



問 垂井警察署 ☎22-0110